

# 眼瞼下垂かもしれない

**Q** 最近まぶたが下がってきて、眼瞼下垂ではないかと心配です。何かチェックする方法はありますか？手術すれば治るのでしょうか？

【原因】目を開けるメカニズムは、目の奥から「眼瞼挙筋」というまぶたを上げる筋肉が眼球の上を通り、「腱膜」という薄い膜に移行して、まぶたの縁に付着します。眼瞼挙筋が「モーター」、腱膜が「牽引ロープ」の役目をするのです(図)。

②1

## 健康110番

国際医療福祉大学病院です



小坂正明形成外科部長

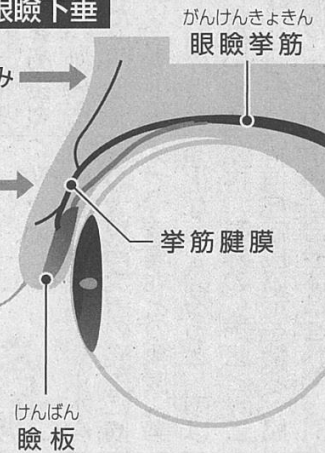
「原因」目を開けるメカニズムは、目の奥から「眼瞼挙筋」というまぶたを上げる筋肉が眼球の上を通り、「腱膜」という薄い膜に移行して、まぶたの縁に付着します。眼瞼挙筋が「モーター」、腱膜が「牽引ロープ」の役目をするのです(図)。

# まぶたを上げる手術で改善

### 皮膚性の眼瞼下垂

加齢による皮膚のたるみ

【腱膜性眼瞼下垂】腱板上に付着する挙筋腱膜が緩んだり外れたりして起こる



筋の筋肉が慢性疲労になるためです。肩コリ・首コリの原因が分からず、ずっとマッサージに通ったり脳の精密検査を受けたりする患者さんもあります。

【症状】眼瞼下垂で視界が狭くなると、さまざまな症状が出現します。「肩コリ」「首コリ」「後頭部痛」などが特徴です。視界を広げようと顎を上げて物を見るクセがつき、首

筋の筋肉が慢性疲労になるためです。肩コリ・首コリの原因が分からず、ずっとマッサージに通ったり脳の精密検査を受けたりする患者さんもあります。

【セルフチェックの方法】①背筋を伸ばし、正面を向き、力まず目を開けます。このときまぶたが黒目の上2/3程度かぶるくらいが正常で、黒目に深いかかぶるほど重症といえます。

【手術】まぶたを上げる治療(保険診療)で視界が広がり、見やすくなります。局部分)麻酔で行います。手術のリスクは、術後の軽い痛み、まぶたの皮下出血(青タン)、腫れ、などがあります。ご高齢の方や血液をサラサラにする薬を飲んでいる方は皮下出血の頻度が高いので数日間の入院をお勧めします。

【形成外科部長 小坂正明】(第2、4、5曜日掲載)

life 暮らし

